EC事業者が知っておくべき「EC×DX」の重要性

01 EC企業をとりまく環境変化 2
02 EC事業における「DX」とは 3
03 環境変化 ①消費者マインドの変化 4
04 環境変化 ②クッキーレス時代への到来 5
05 DXの第一歩としての「ネクストエンジン」 6
06 ネクストエンジンについて 7
07 ネクストエンジンの主要機能について 8
08 ネクストエンジンの拡張性について 9
09 ネクストエンジンの導入実績について(1/2) 10
10 ネクストエンジンの導入実績について(2/2) 11
11 問い合わせ先について 12
12 NE株式会社について 13

※本資料の記載事項は変更になる場合がございます。

01 EC企業をとりまく環境変化

ECの市場規模はコロナ禍においても堅調に推移しています。一方で、 ECに挑戦するプレイヤーは増加し、様々な分野において競争は激化しつつあります。

その中で、継続的に事業を拡大し続けるために、EC企業も進化する必要があります。
その変化の1つが DXです。

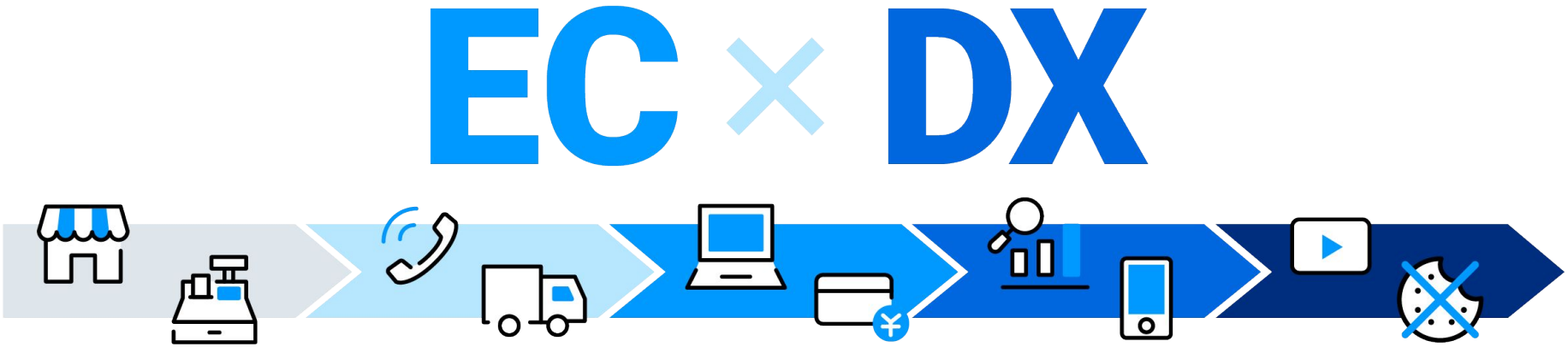
Copyright next-engine powered by NE Inc. All rights reserved.

02 EC事業における「DX」とは

単純に今ある業務をデジタル化するのではなく、デジタル化を通して「他のプレイヤーに依存せず、変化に強いビジネスを作る」ことをEC事業における「DX」と定義します。

ECにDXが必要な理由

EC運営は常に避けることができない時代の流れ・変化にさらされ続けています。
DXによってこれらの変化・リスクに先手で対応していくことが必須です。



Copyright next-engine powered by NE Inc. All rights reserved.

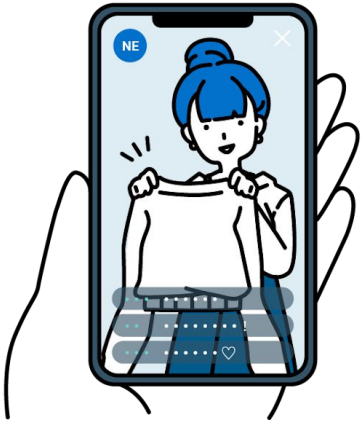
03 環境変化 ①消費者マインドの変化

近年、消費者の嗜好や価値観が高度に分散したことで、従来の選択肢だけでは顧客ニーズを叶えることが難しくなってきており、EC企業は顧客へのアプローチを多様化せざるを得なくなっています。

例1

ライブコマース

SNSなどのライブ配信で、告知や購買、来店の促進を行う新しい対面型コミュニケーションツール。視聴者と配信者がコメントなどでコミュニケーションができます。



例2

産直EC

生産者と消費者を直接つなぐWEBプラットフォーム産直系EC。新鮮な野菜などを遠方の消費者へ直接届けられ、コミュニケーションが取れる。コロナ禍でニーズが急増しています。

ネットショップは顧客体験向上のために適切なマーケティング活動を通して自社のビジネスに合った新たな販売手法を見極め、継続的に対応し続ける必要がある

Copyright next-engine powered by NE Inc. All rights reserved.

04 環境変化　②クッキーレス時代の到来

「クッキーレス時代」の到来により、マーケティング活動を第三者に任せている　EC事業者は、
戦略の見直しを迫られることになります。

【サードパーティ Cookieの全面廃止について】

Apple「Safari」では2020年に全面廃止。Google Chromeも2023年後半には対応を終える見込み。

ブラウザに保持されたCookieはサイトを跨いでも有効なため、広告配信やCV計測に活用される。自社サイト以外で発行されたCookieは「サードパーティCookie」と呼ばれ、広告配信やCV計測に活用されてきた。サードパーティCookieの全面廃止後は、ユーザーアクションの一次情報を保有するメガプラットフォーマーの立場は一層強化される。

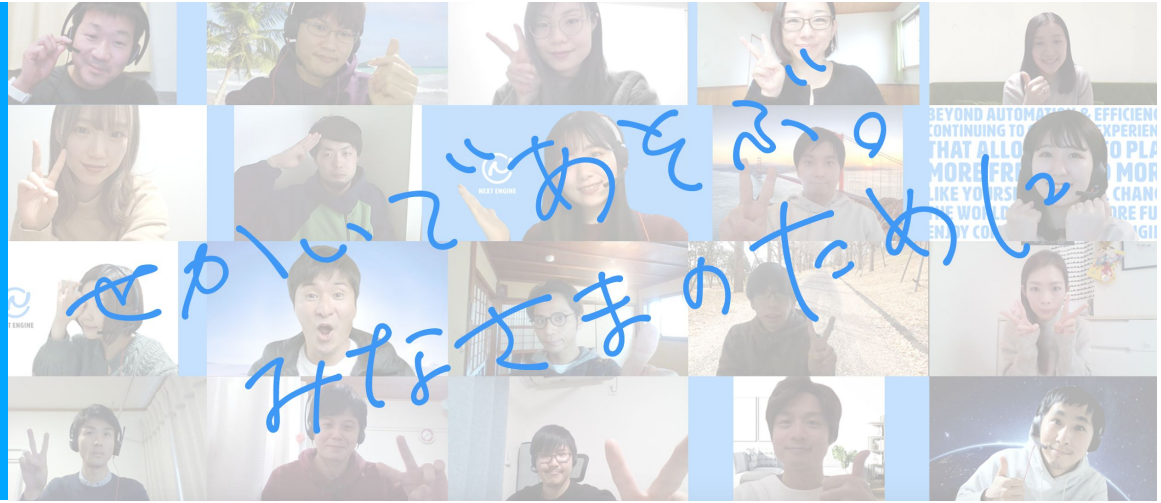
ネットショップは自立したマーケティング活動を行うために、自社で顧客情報を含めたデータを一元管理し、適切に利用できる状態を作る必要がある

Copyright next-engine powered by NE Inc. All rights reserved.

05 DXの第一歩としての「ネクストエンジン」

これらの変化はEC事業者にとっては大きなチャンスでもあります。来るべき時代を予測し、今から準備していれば必ず乗り越えられます。

EC Attractions
NEXT ENGINE

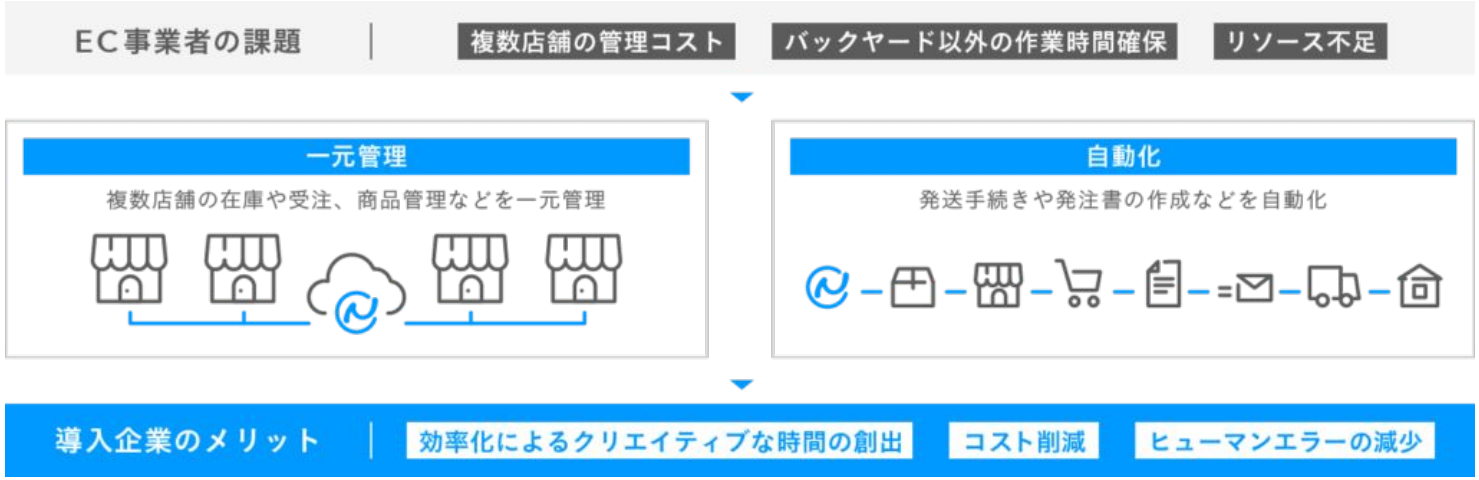


この過酷な市場競争の下で日々走り続けている EC事業者の方々。その情熱を力に、この転換期をビジネスチャンスに変えて、持続的な事業成長を実現していきましょう。

Copyright next-engine powered by NE Inc. All rights reserved.

06 ネクストエンジンについて

ネクストエンジンは、受注・在庫の一元管理やルーティン作業の自動化によって EC運営業務の効率化を支援する、SaaS型EC Attractions※です。



※「SaaS型EC Attractions」はNE株式会社の造語です。

自動化・効率化によって生み出された「クリエイティブな時間」を通じて、ユーザ様とその先の消費者様に対して
もっと楽しいEC体験を提供したいという思いを表現しています。

Copyright next-engine powered by NE Inc. All rights reserved.

07 ネクストエンジンの主要機能について

ネクストエンジンは、EC運営のコストを削減する、豊富な機能を備えています。

受注管理	在庫管理	商品登録	決済連携	送り状発行
倉庫連携	POS連携	メール送信	発注・仕入	アプリ

※詳細は以下にてご確認ください。
https://next-engine.net/functions/

Copyright next-engine powered by NE Inc. All rights reserved.

08 ネクストエンジンの拡張性について

ネクストエンジンは、APIや追加アプリケーションを通じて EC運営に不可欠な多種多様な外部システムと連携しています。現在だけではなく将来の課題にも対応する高い拡張性 を備えています。

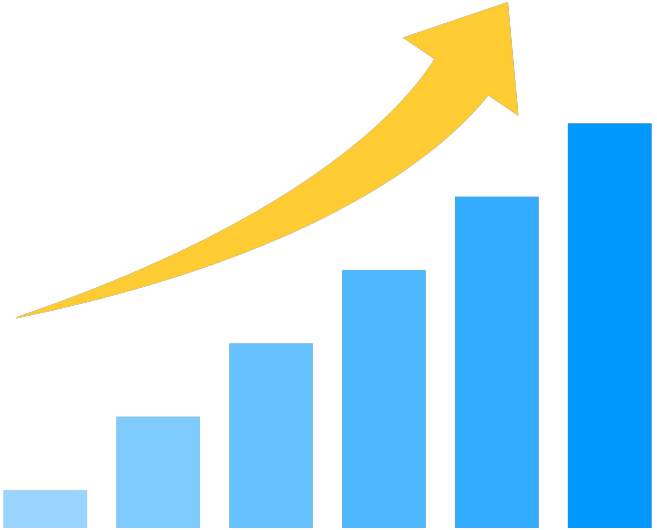
※1 詳細は以下にてご確認ください。
https://next-engine.net/functions/app/

※2当社調べ(2020YoY)

Copyright next-engine powered by NE Inc. All rights reserved.

09 ネクストエンジンの導入実績について（ 1/2）

ネクストエンジンは、6,000社以上 の※ユーザー様からの声をカタチにしながら、
今もなお進化を続けています。
ECバックヤード業務に不可欠なツールです。



契約社数
6,256社※

利用店舗数
50,471店舗※

※ 2024年4月末時点

Copyright next-engine powered by NE Inc. All rights reserved.

10 ネクストエンジンの導入実績について（ 2/2）

ネクストエンジンは、高い汎用性を持ち、幅広い業界や業務プロセスに対応 しています。

導入企業（一部掲載）

Nestlé. Good food, Good life
メガネスーパー megane SUPER
シモジマ
三省堂書店
Wonder Corporation
phenix
松屋
THE BODY SHOP
MAGES
Rinnai
DALLOYAU PARIS
くらし、気持ち、ピカピカ 木村石鹸
KEYUCA
イシバシ楽器
ever closet
aimerfeel エメフィール
FLAVA inc.

※各種導入事例は以下にてご確認ください。
https://next-engine.net/shop-case/

Copyright next-engine powered by NE Inc. All rights reserved.

11 問い合わせ先について

ネクストエンジンに関するご不明点は弊社営業担当にお気軽にお問い合わせください。

電話でのお問い合わせ

03-4570-0638

平日 : 10:30 ~ 12:30 / 13:30 ~ 17:30

メールでのお問い合わせ

info@next-engine.jp

2営業日以内に返信いたします。

Copyright next-engine powered by NE Inc. All rights reserved.

12 NE株式会社について

会社名	NE株式会社
創業	2022年8月
資本金	100,000千円（2022年8月）
代表取締役社長	比護 則良
従業員数	150名（2024年4月）
所在地	神奈川県横浜市港北区新横浜3-2-3 EPIC TOWER SHIN YOKOHAMA 16階
電話番号	03-4540-6512
親会社	Hamee株式会社（100%）
事業内容	EC支援・SaaS事業、コンサルティング事業

※詳細は以下にてご確認ください。
https://www.ne-inc.jp/

Copyright next-engine powered by NE Inc. All rights reserved.